



一年間お世話になりました！

白水台地の陽光「さん」



3月から、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う一斉の臨時休業になりまして、学校では、家庭へのお知らせや学習課題はどうしようかなど、大慌てでした。ご家庭や地域におかれましても、突然のことでしたので、学校以上に大変な思いをされたことでしょう。3週間という長い期間、子どもたちの対応、本当にお世話になりました。3月25日からは2週間の春休みに入ります。新型コロナウイルスによる感染拡大が早く収まってほしいところですが、まだ先が見えない状況にあります。感染予防対策として、不要不急の外出は避ける、手洗い・うがいを徹底する、睡眠と栄養をしっかりと取る等の対応を引き続きよろしくお願いします。

このような緊急事態の中で、いろんな人の話を聞きます。その中で何回か同じような言葉を聞きました。心に残っている言葉が「みんなで何とか乗り切らんといかんですね。」というものです。感染症予防と早めの終息への思い、仕事のこと、家庭のこと、子どもたちのこと、いろいろと含めて言われた言葉だと思います。私たちそれぞれが今できることに精一杯取り組み、力を合わせていけば何とかなること、明るい未来を信じることにについて考えさせられました。

さて、長い休みになり、子どもたちの心身の健康について心配をしているところです。心の面につきましては、ご家庭で子どもたちの話に、いつも以上に耳を傾けてもらうとともに、時間の都合がつくときは、子どもたちと一緒に触れ合ったり運動したりしてもらうとありがたいです。身体面では、一日の内のどこかで、体を動かす機会（習慣）をつくっていただくことです。なわとび、家の周りの散歩やジョギング、ボールを使った運動、柔軟体操やラジオ体操、筋力アップの体操など、無理なく安全に続けられるものを紹介してらうとありがたいです。生活リズムについても気をつけて欲しいと思います。健康保持には、この生活リズムが関係してきますので、早寝早起き、食事、勉強、運動の習慣付けをお願いします。くれぐれも、ゲームやテレビに時間を使いすぎることがないようにしてください。学習については、各担任から休み中の学習課題が出されていると思いますので、それを中心にしながら、日頃できない、読書、1年間の復習、苦手な漢字や計算の練習、新聞を読んで感想を書くことなどに挑戦してほしいものです。「ピンチはチャンス」という言葉があるように、自分の時間がこんなに創れることはめったにありません。小学校の勉強は、これから未来を生きていく子どもたちにとっては、基礎になりますし、大切なことばかりですので、是非、家庭でも、自ら進んでの学習を進めてください。

保護者の皆様、そして地域の皆様方には、一年間を通して、学校教育に対してご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。子どもの未来のために、全職員一丸となって学習指導をはじめ、生徒指導の取組や、各行事への対応を行ってきました。至らなかつた点もあったかと思いますが、その点は、4月からの取組に生かしながら、さらに、子どもたちに生きる力を身に付けさせていきたいと思います。今後とも、ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

